

<保護者用>

冷凍母乳の取扱い方について（例）

保育所では、原則として「その日に使用する分」と「予備の1～2回分」をお預かりします。

1 母乳をしぼる時の注意

- (1) 用意するもの・・・清潔なタオル、消毒した器具（哺乳ビン・搾乳器など）、母乳バッグ
- (2) 手指を石鹼と流水で十分に洗いましょう。（爪は短く切っておきましょう）
- (3) 乳頭・乳房は、きれいに拭きましょう。
- (4) 搾乳した母乳はすぐに母乳バッグに入れ、中の空気を十分に追い出し封をして付属のテープで固定します。名前・搾乳日時・量を忘れずに記入しましょう。
- (5) 母乳を入れた母乳バッグは、すぐに冷凍します。
食品等と触れ合わないよう、専用の容器等に入れて冷凍してください。

【搾乳時の注意点】

- ① 清潔な環境で搾乳しましょう（トイレで搾乳したものは、受けられません）。
- ② 室温には絶対に放置しないようにしましょう。
- ③ 搾乳器は、消毒できるものを使用してください。
- ④ 乳房、乳頭に化膿状の傷がある場合、医師に止められている場合などは、搾乳はしないでください。

2 冷凍母乳を運ぶ時の注意

- (1) 完全に冷凍されたものをお持ちください。
- (2) 保冷シート、クーラーバッグ等に入れて、溶けないように運んでください。
- (3) 登園されたらすぐに職員にお渡しください。

3 その他

- (1) 1回に飲む分をまとめて、ビニール袋に入れてお持ちください。
- (2) 母乳バッグは、専用の完全に密封できるものを使用してください。
- (3) 溶けかかったもの、解凍したものは、再度冷凍しないでください。
- (4) 異物の混入や母乳バッグに穴があいている等、衛生上問題があると思われる場合は、使用せず廃棄させていただきます（廃棄した場合の対応については、事前にご相談いたします）。